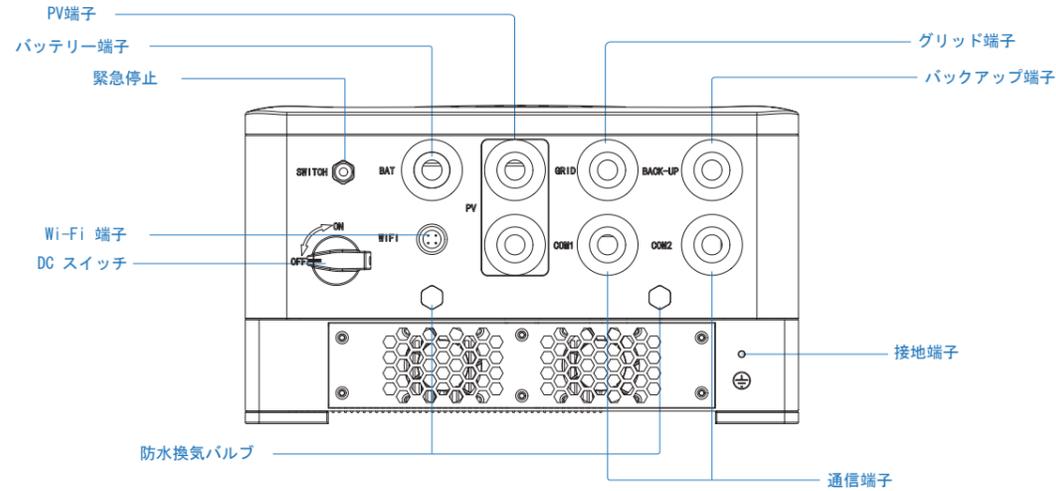


1. 端子の説明

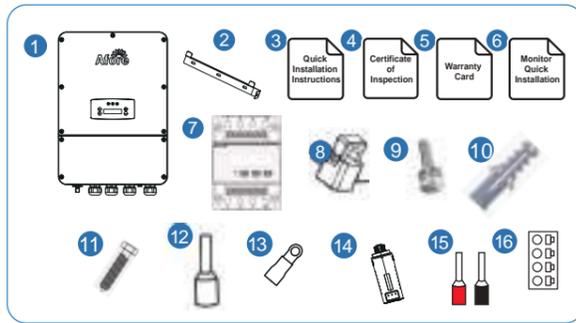
次の図は、インバータの端子を示しています。



2. 梱包一覧

開梱
インバータを受け取ったら、梱包およびすべての部品に欠品や損傷がないことを確認してください。破損や部品の欠品がある場合は、販売店に直接ご連絡ください。

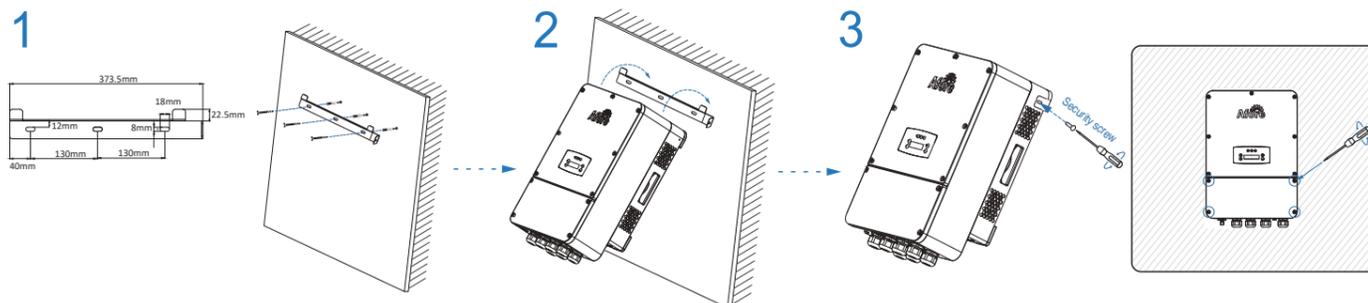
開梱する場合はすぐに下記部品がそろっていることを確認してください。



No.	個数	部品名	No.	個数	部品名
1	1	ハイブリッドインバータ	9	1	安全ネジ
2	1	取付ブラケット	10	3	拡張チューブ
3	1	クイックインストール説明書	11	3	取付ブラケットネジ
4	1	検査成績書	12	18	バッテリー端子
5	1	保証書	13	4	アース端子
6	1	モニタリング設定手順	14	1	モニターモジュール
7	1	スマートメーター (オプション)	15	10	電源コネクタ
8	2	CT (オプション)	16	6	通信コネクタ

3. クイックインストール

A 取付

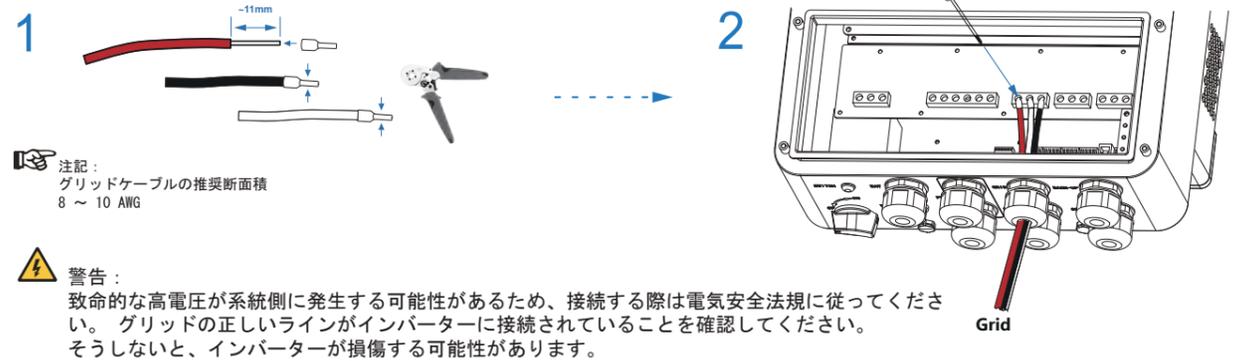


B DC入力ケーブルの接続



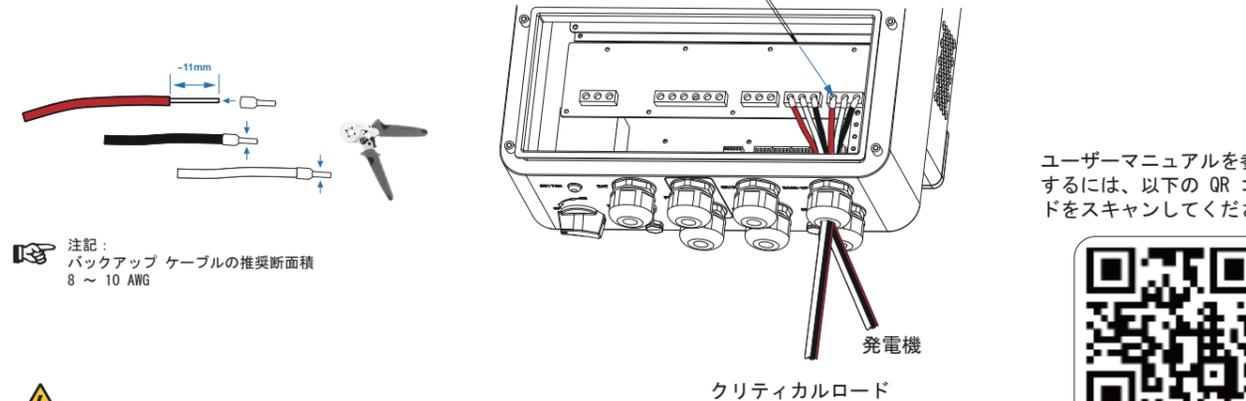
警告:
直流側には致命的な高電圧が発生する場合がありますので、接続の際は電気工事関連法規に従ってください。インバータに接続されているケーブルの極性が正しいことを確認してください。そうしないと、インバータが損傷する可能性があります。

C グリッド接続



警告:
致命的な高電圧が系統側に発生する可能性があるため、接続する際は電気安全法規に従ってください。グリッドの正しいラインがインバータに接続されていることを確認してください。そうしないと、インバータが損傷する可能性があります。

D バックアップ接続

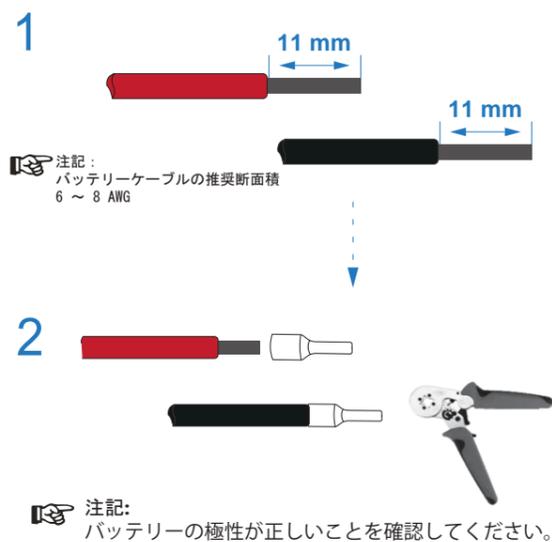


警告:
バックアップの正しいラインが負荷に接続されていることを確認してください。そうしないと、負荷が損傷する可能性があります。

ユーザーマニュアルを参照するには、以下のQRコードをスキャンしてください



E バッテリーの接続

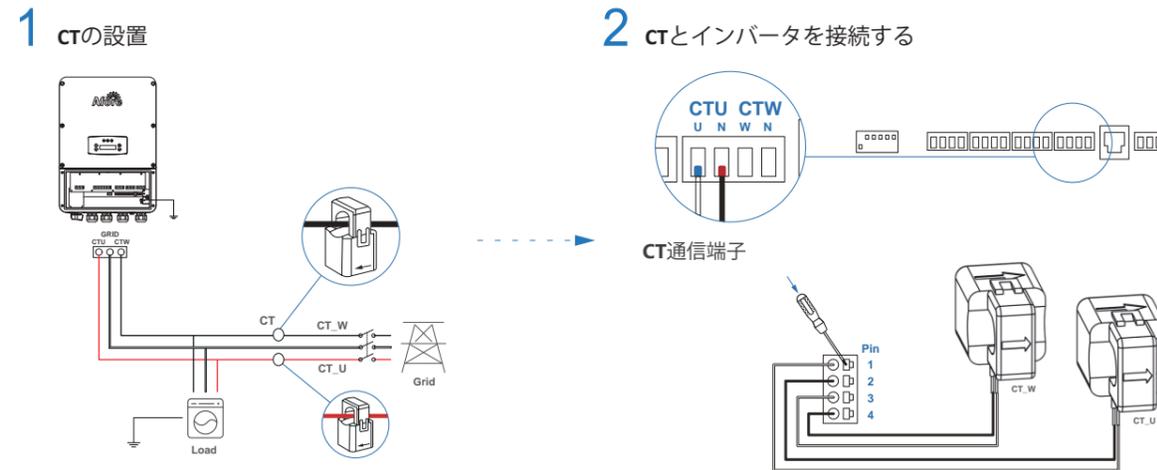


警告:
バッテリーを使用する場合、バッテリーの種類とメーカーを設定してください。関連設定は取扱説明書を参照してください。

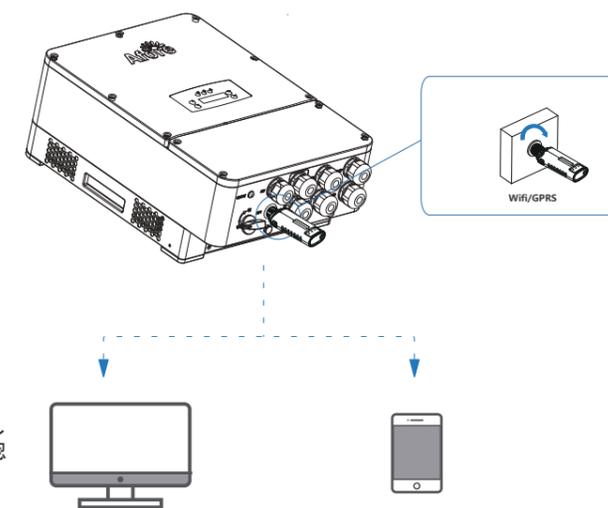
注記:
インバータがリチウム電池で動作する場合、インバータとバッテリーの間で CAN または RS485 通信が必要です。

CTの設置と接続

注記:
メータとCTは、AC電圧と電流の方向を検出するために使用されます。グリッドから負荷までのエネルギーは正の値として定義されます。インバータからグリッドまでのエネルギーは負の値として定義されます。



G WiFi接続

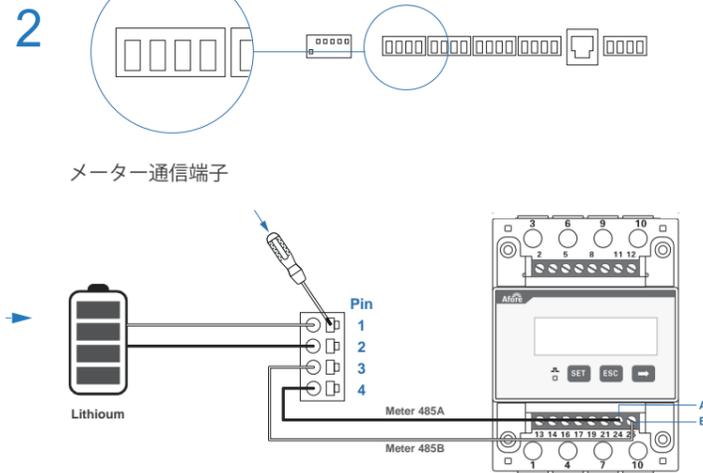
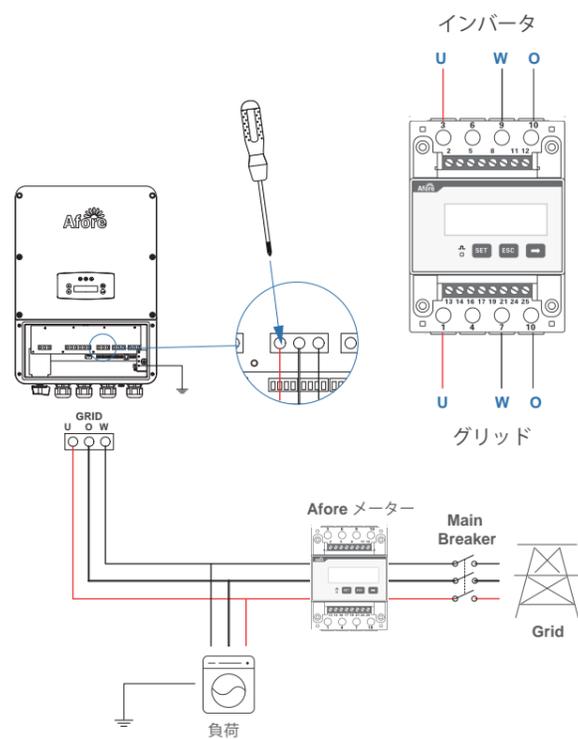


F メーターとCTの接続

注記: Aforeのハイブリッドインバータシステムの場合はメーターまたはCTをご使用ください。

メーターの設置と接続

1 メーターの設置



注記: メーター端子

Pin	BAT & メーター-485
1	BAT 485A
2	BAT 485B
3	メーター 485A
4	メーター 485B

H アース接続

